

調布市 深大寺・佐須地域環境資源

保全・活用基本計画

—概要版—



～未来へつなぎたい，都心に近い里山「深大寺・佐須ふれあいの里」～



調布市

地域の課題

- ① 重要な環境資源の一要素でもある都市農地・用水路について、現状維持のための取組が必要です。
- ② 都市農地の減少を防ぐため、生産緑地の解除に対応した対策が必要です。
- ③ 公有化した場合にも、そのままの風景を残すとともに、この地にふさわしい里山風景を醸成していくための方策が必要です。
- ④ 崖線緑地や屋敷林についても、農地と連続した里山風景として重要な要素であり、特に民有地での相続発生への対応が必要です。
- ⑤ 崖線緑地の保全に当たっては、市民の崖線緑地の保全意識の醸成・高揚が重要です。
- ⑥ 将来にわたる地域の環境資源の保全・活用のため、地域の資源の役割やそれぞれのつながり、さらにそれらの意義を理解し、長期的な保全・活用に結び付ける取組が必要です。

深大寺・佐須地域の基本方針

① 地域の田園風景を維持するため、都市農地の営農継続につながる取組を行います

- 用水路の水量確保など営農環境の確保、都市型農業への理解促進等による農地の維持・保全を進めます。
- 学校等と連携した子どもたちの農体験や、直売所など地域農産物を活かす取組を行います。
- 生産緑地の相続時等における斡旋の強化や公有地化・多面的活用を検討します。

② 国分寺崖線や谷戸の自然環境を保全・活用します

- 崖線の緑や湧水を維持しつつ、深大寺自然広場等を活用した活動を推進します。
- 雨水浸透施設設置等による湧水保全につながる取組を行います。
- 深大寺や深大寺城跡、神代農場などと連動した回遊・散策路を構築します。
- 市民協働により、生物多様性を維持します。

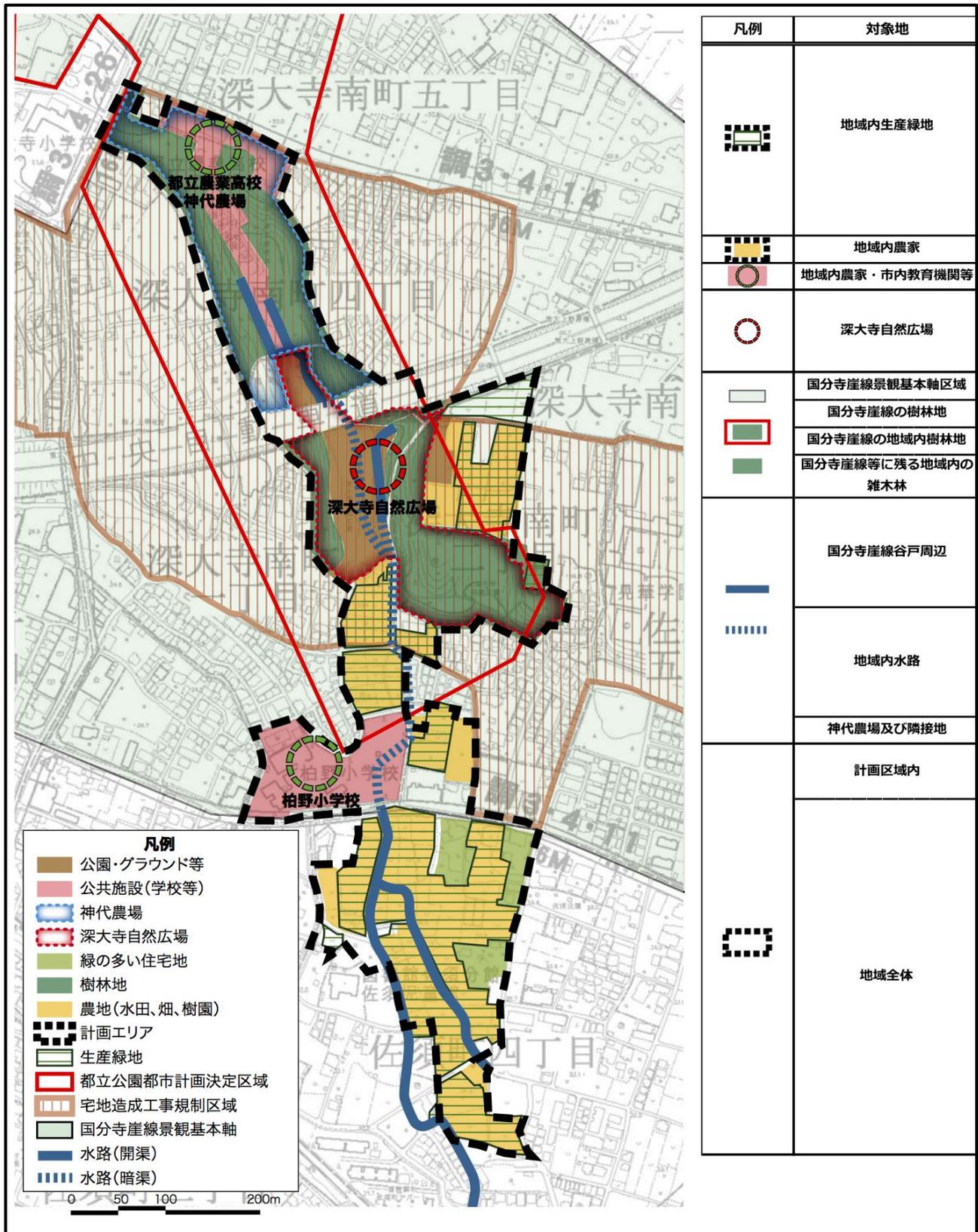
③ 地域の環境資源の意義を理解し、その大切さを共有します。

- 田園景観と調和した景観形成の取組を推進します。
- 回遊・散策ルートを整備により、地域を大切にす気持ちの醸成を図ります。

④ 活動の輪を広げ、環境保全活動を充実します。

- 市民団体や市民との連携・協働による雑木林等の環境保全活動を推進します。
- 後継者の育成、援農、地産地消、地域産農作物の流通などを促進します。

深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画区域図



計画の実現のための施策

計画の体系			3つの重点的取組		
2つの基本方向	6つの施策	13の計画事業	重点的取組1 都市農業の営農支援と営農環境の確保	重点的取組2 都市農地・緑地の永続性確保	重点的取組3 都市農地・緑地の保全意識の啓発と保全活動の充実
基本方向1 都市農地の維持・活用	施策1 都市農地の維持	計画事業1 都市農業の営農支援	●		
		計画事業2 用水路の水量確保	●		
		計画事業3 都市農業への理解促進			●
基本方向2 国分寺崖線や都市農地の一体的な環境の保全と活用	施策2 都市農地の維持・活用の仕組みづくり	計画事業4 生産緑地等の維持のための制度の検討		●	
	施策3 都市農地の多面的活用	計画事業5 相続発生時の公有地化スキームの構築		●	
		計画事業6 市民参加型農業経営の推進			
		計画事業7 地場産農産物の流通促進	●		
	施策4 緑の保全と良好な景観形成	計画事業8 崖線の緑の保全		●	
	施策5 協働による雑木林活動・環境学習の促進	計画事業9 景観形成の取組の推進			
		計画事業10 雑木林保全活動の拡充			●
	施策6 地域環境の活用促進	計画事業11 環境学習事業の拡充			●
		計画事業12 生物多様性の維持・確保			
		計画事業13 回遊・散策ルートの確立			

【重点的取組】

地域の緊急的な課題解決に向けて、次の3点の取組を重点的な取組とします。

重点的取組1 都市農業の営農支援と営農環境の確保

重点的取組2 都市農地・緑地の永続性確保

重点的取組3 都市農地・緑地の保全意識の啓発と保全活動の充実